

第2回 情報倫理

今日の内容

1. 情報と倫理
2. インターネットにおける3原則
3. 電子メール利用時の注意
4. Web利用時の注意
5. インターネットへ接続する際の注意
6. 今日の課題

参考図書:

ケーススタディ 情報モラル
こんなとき、どうなる？ こんなとき、どうする？
第一学習社

情報と倫理

- 情報とは(「三省堂大辞林」より)
 1. 事物や出来事に関する知らせ
 2. ある特定の目的について、適切な判断を下したり、行動の意志決定をするために役立つ資料や知識
 3. 機械系や生体系に与えられる指令や信号
- 倫理(「三省堂大辞林」より)
 1. 人として守るべき道、道徳、モラル
 2. 倫理学の略
- 情報倫理
コンピュータ・ネットワーク環境での情報(資料、知識、信号、知らせなど)に対し、人としてどのような扱いをすべきかの規範であり「守るべき道」である。

倫理についての大原則

- 自分に対するのと同じように他人に対せよ。
「黄金律」:マタイによる福音書7章12節、ルカによる福音書6章31節
- 己の欲せざるところ人に施すことなかれ。
- 情けは人の為ならず。
➤ 自分の為である。



自分のことだけでなく、他人のことも考えましょう！
半ばは自分のため、半ばは人のため。(宋 道臣)

情報倫理学習のために知るべき項目

- コンピュータやコンピュータネットワークの仕組み
 - 電子メールの送受信
 - Webページの閲覧
 - プログラム実行の仕組み
- 法律
 - 知的所有権(著作権、商標権、特許など)、個人情報(プライバシー)、被害
- 情報危機管理
 - セキュリティ
 - 被害にあった際の対処法

インターネットにおける3原則

1. 発信者における情報発信に伴う責任とリスク
 - 法律で禁止されている行為は原則としてインターネットにおいても違法なので行わない。
2. 受信者としての自己防衛
 - 個人情報は自分できちんと管理する。
 - 危険を避ける。
➤ 避ける知識や技術を身につける。
3. トラブルの当事者間解決
インターネット自己防衛マニュアルより
http://www.telesa.or.jp/self_difence/

情報発信に伴う責任とリスクとは？

例えば著作権に気をつけよう！



Dibasなどのスクリーンキャプチャソフトウェアを使うと、Webページの中の動画もキャプチャして画像ファイルとして保存できる。個人で楽しむ分は良いが、Webページ等で公開すると法律違反！



Litereo

受信者としての自己防衛は？

1. 電子メール利用時の注意
2. Web利用時の注意
3. インターネットへ接続する際の注意

Litereo

電子メール利用時の注意

- 他人から読まれる可能性があることを常に意識して利用する。
 - 個人情報、重要な情報を送らない。
 - 例外) 暗号化している場合
- 添付ファイルに注意
 - ウィルスメール(種々のファイル)
 - 間違われぬように、本文にきちんと説明を書く。
 - 大きさに注意(相手の環境を考えて)
 - Fromの詐称は日常茶飯事
知り合いのアドレスからのメールでも信用しない。
- URLの迂闊なクリックに注意
- ダイレクトメール、チェーンメールなどのSPAMメールは即、削除



Litereo

ウィルスメールの例

ウィルスメール受信例



- Message.scr price.scr
 - Abuses.exe
 - Joke.com
 - Document05.pif
 - Companion.JPG 00000001.jpg
 - www.myx4free_taro.zip
- プログラムを実行するファイル
- 画像ファイルを装う。
- 圧縮ファイルに潜ませる。

Litereo

Fromの詐称は今や日常的

Received: from c126-242.icpnet.pl (c126-242.icpnet.pl [62.21.126.242]) by YYY.kyushu-u.ac.jp (8.12.11/8.12.9/YYY) with SMTP id iB10xtns067031 for <taro@kyushu-u.ac.jp>; Wed, 1 Dec 2004 10:00:01 +0900 (JST) (envelope-from taro@kyushu-u.ac.jp)

- Subject: RE: hi Tory
- From: Kyudai Taro <taro@kyushu-u.ac.jp>
- To: <taro@kyushu-u.ac.jp>
- Date: Tue, 30 Nov 2004 18:59:57 -0600

自分から
自分に

occurent volleyhall emotion clay irish dakota ragging sear autocracy busboy laurence turbid cal astral macroscopic special dunedin discomfit airborne amnio aih occidiosis nicholas disorde
commutate lechery palmy sweetish deplete fontainebeau deadlock buxom charlie therapy dickson electrify forwent mantrap martian backnell rajah vijay ch
accusation latitudinal discoid eignespace polariscope covertlet
passion combustion painee ridgeway kennerbigs softiff perfactory belia gillette backside bargain doubt carnal beget jeffersonian marigold barium pearl
booth beafast diffaorde
emission wellbeing amelia riny erato collect esse highit hunda darrell fenton lli ketch animadvert normative prigon
shepherd bifurcate sanderson hygroscopic pricilla invigorate caterpillar dane barnet freest Italy
scenograph him foulmouth caller elder bragg rasemusson dual madmen furthestmost titan proofread companionsway afresh ic
escapade equitate consent beginner backfill atonez slain dirty thary communicant perfactory cellulose dispoer imesitall
chipboard inescapable saint bruckle bonnevile autocracy spokee almond contort burrabus jennings pity texson ashamed directrix.

本文

Litereo

Web利用時の注意(1)

■ オンラインショッピング

- 暗号システムがはっきりしているか？
https : HTTP over SSL (Secure Sockets Layer)



- 交渉相手の身元ははっきりしている(特定商取引法に基づく表示)か？有名サイトか？
- プライバシーポリシーの表示はされているか？

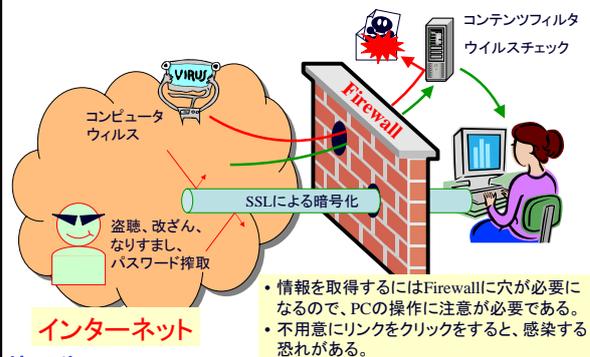
Litereo

Web利用時の注意(2)

- 閲覧するサイトを選ぼう。
 - アダルトサイト、アングラサイト、そのほか内容がはっきりしないサイト  には気を付ける。
 - Webのアドレス(URL)をクリックすると、いきなりウイルス  が送りつけられることもあるので  むやみにクリックしないこと。

Literacy

受信者としての自己防衛



Literacy

受信者としての自己防衛

- ファイアウォールの設定
 - Windowsファイアウォールを有効にする。
 - 細かく設定するときは、必要なサービスだけを許可する。
- Windows Updateの自動実行
- ウィルス対策ソフトウェア
 - ウィルスのすべてを除去できるとは限らないことを頭に入れておく。
 - ウィルス定義ファイル(ワクチン)の更新を頻繁に行う。
- ネットワークからソフトなどを取得するときは注意
 - ファイルのダウンロード時に[実行] ボタンを不用意にクリックしない。
 - 言葉巧みにソフトを実行させようとするので、甘い言葉に惑わされない。
 - 技術では防ぎきれないことがあるので、普段から注意する。
 - 電子メールの添付ファイルには特に注意する。

Literacy

怪しいソフトウェアのダウンロード

- 閲覧者の意志でダウンロード
- 閲覧者の意志とは無関係にダウンロード
 - 画像のサムネイルをクリックした場合
 - Javaスクリプトによるファイル名の変更
 - あるページへのリンクを辿った場合
 - フレームタグ

わけのわからないリンクはクリックしないこと

Literacy

Javaスクリプト実行による被害

- 悪意あるJavaスクリプトの実行による被害の例
 - ブラウザのセキュリティホールをつく。
 - Windowsのレジストリをロック
 - Windowsが正常に起動・終了しなくなる。
- 対策
 - ブラウザやOSのセキュリティアップデートを頻繁に行う。
 - 怪しそうなページの閲覧は慎む。
 - しかしどうしてもそのようなページを見たい時には。
 - JavaスクリプトやActiveXなどのスクリプトは実行しない。
 - クッキーは受け付けないようにする。

Literacy

フレームによる被害

- フレーム
 - ウィンドウをフレームと呼ぶ画面に分割する。

```
<FRAMESET COLS="100%,*">
  <frame src="index.html#9" NAME="left"
    scrolling="yes">
  <frame src="/bin/fishy.gif.exe" NAME="right"
    scrolling="yes">
</FRAMESET>
```

プログラム

SomethingFishy.html

Literacy

スパイウェア

- ユーザの行動や個人情報の収集、PCのCPUの空き時間を勝手に利用して計算を行い、集めた情報を別の場所にするソフトウェア
 - フリーウェア、アドウェア(広告表示の代わりに無料で利用可能)、シェアウェアの多くに含まれている。
 - 上記のソフトウェアインストール時に一緒にインストールされる。
 - ウィルスと違って(悪質な物を除き)破壊活動はしない。
 - 多くなるとPCの動きが重くなる。個人情報が漏洩。

Literacy

PCをインターネットに接続する際の注意

ネットワークにはワームが溢れているので



- 1.ファイアウォールの設定
 - Windows
 - ファイアウォールソフト
- 2.Windows Updateの自動実行



迂闊に怪しいURLをクリックしなければ守ってくれる。

- 3.ウイルス対策ソフトウェア

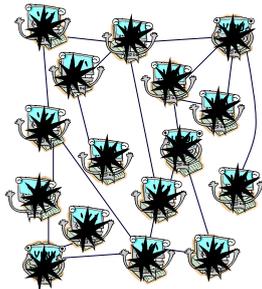
Literacy

そういう設定をしていないと

内部ネットワークワーム

- 感染していないPCを探す。
- 通信しあい、新たな感染があった場合は、互いに通知する。
- 新たな感染通知が一定時間みられなくなると、DoS(Denial of Service)攻撃を開始する。

Popup Window, DHCP Exhaust
MAC/ARP poisoning, Flood



Literacy

今日の課題

- 今回勉強した中で、初めて知った表現や言葉の意味についてWebで調べ、理解しましょう。

Literacy